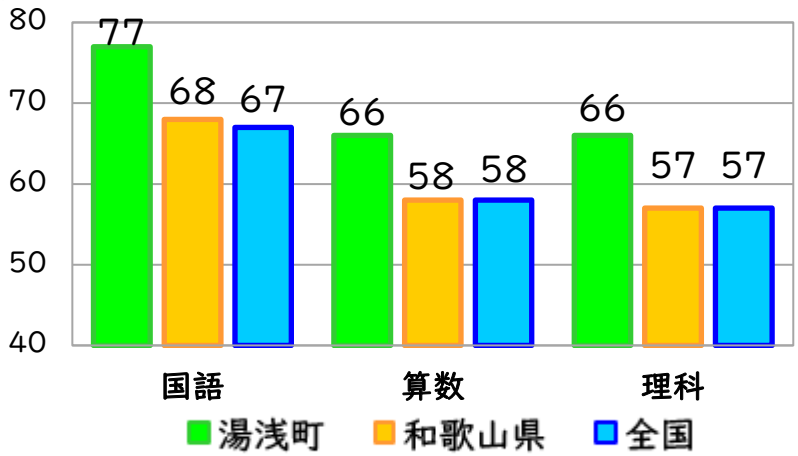
令和７年度「全国学力・学習状況調査」

湯浅町の結果について

湯浅町教育委員会

小学６年　「国語」「算数」「理科」の結果

湯浅町全体の傾向　平均正答率（％）



問題形式「記述式」平均正答率

	国語	算数	理科
湯浅町	75.0	43.8	63.1
和歌山県	61.6	36.2	49.4
全国	58.8	34.9	45.2

無解答率

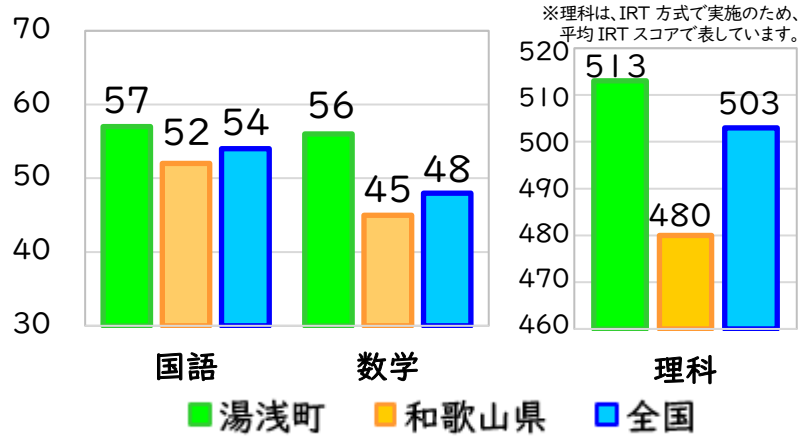
	国語	算数	理科
湯浅町	0.2	0.3	0.2
和歌山県	1.8	2.7	1.8
全国	3.3	3.6	2.8

３教科ともに、全国や和歌山県の平均正答率を大きく上回っています。国語では学習指導要領の内容ごとに、算数では学習指導要領の領域ごとに見ても、大きな課題が見られず、すべての内容、領域で全国や和歌山県の平均正答率を上回っていました。基礎的な問題及び活用問題の両方において、全国や和歌山県の平均正答率を上回っていて、着実に学力が身についてきていることがうかがえます。

「記述式問題」の平均正答率の高さや「無解答率」の低さから、本町の児童は学習課題に粘り強く向き合い、自分なりの考えを表現しようとする学習への前向きな姿勢が伺え、それが良い結果の要因の一つになっていると考えられます。

中学３年　「国語」「数学」「理科」の結果

湯浅町全体の傾向　平均正答率（％）



問題形式「記述式」平均正答率

	国語	数学	理科
湯浅町	31.0	48.9	40.6
和歌山県	23.2	36.6	34.3
全国	25.3	39.6	39.3

無解答率

	国語	数学	理科
湯浅町	4.0	4.7	0.2
和歌山県	7.5	11.9	5.9
全国	6.7	10.6	4.6

３教科ともに、全国や和歌山県の平均正答率を上回っています。国語では知識及び技能の内容における「言葉の特徴や使い方に関する事項」に少し課題が見られました。数学では学習指導要領の領域ごとに見ても、すべての領域で全国や和歌山県の平均正答率を上回っていました。中学校は、知識及び技能を活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力等をみる問題において、全国や和歌山県の平均正答率よりも高い結果が見られています。

「記述式問題」の平均正答率の高さや「無解答率」の低さから、本町の生徒は学習課題に粘り強く向き合い、自分なりの考えを表現しようとする学習への前向きな姿勢が伺え、それが良い結果の要因の一つになっていると考えられます。

小学６年「国語」の傾向

全国平均正答率との差（％）	国　語
知識・技能	◎＋　９．３
思考・判断・表現	◎＋１０．２
Ａ　話すこと・聞くこと	◎＋　７．５
Ｂ　書くこと	◎＋１２．２
Ｃ　読むこと	◎＋１０．９

◎３％以上高い　▼３％以上低い

小学校国語　全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題
　○話すこと・聞くこと
　　・「話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる」問題
　○書くこと
　　・「目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる」問題
　○読むこと
　　・「事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができるかどうかをみる」問題
　　・「目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる」問題
　○言葉の特徴や使い方に関する事項
　　・「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる」問題

▼特に課題がみられた問題
　●話すこと・聞くこと
　　・「目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる」問題

小学６年「算数」の傾向

全国平均正答率との差（％）	算　数
知識・技能	◎＋　９．２
思考・判断・表現	◎＋　６．２
Ａ　数と計算	◎＋　７．７
Ｂ　図形	◎＋　８．８
Ｃ　測定	◎＋　５．８
Ｄ　変化と関係	◎＋　３．３
Ｅ　データの活用	◎＋　５．７

◎３％以上高い　▼３％以上低い

小学校算数　全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題
　○数と計算
　　・「分数の加法について、共通する単位分数を見いだし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる」問題
　○図形
　　・「台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる」問題
　○変化と関係
　　・「「１０％増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことができるかどうかをみる」問題
　○データの活用
　　・「目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる」問題

▼特に課題がみられた問題
　●変化と関係
　　・「伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができるかどうかをみる」問題

小学６年「理科」の傾向

全国平均正答率との差（％）	理　科
知識・技能	◎＋　９．２
思考・判断・表現	◎＋　８．４
「エネルギー」を柱とする領域	＋　１．４
「粒子」を柱とする領域	◎＋　５．１
「生命」を柱とする領域	◎＋１５．２
「地球」を柱とする領域	◎＋１１．２

◎３％以上高い　▼３％以上低い

小学校理科　全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○粒子

・「水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解しているかどうかをみる」問題

○生命

・「発芽するために必要な条件について、実験の条件を制御した解決の方法を発想し、表現することができるかどうかをみる」問題

・「レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見いだし、表現することができるかどうかをみる」問題

○地球

・「赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができるかどうかをみる」問題

▼特に課題がみられた問題

●エネルギー

・「身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いているかどうかをみる」問題

・「電気の回路のつくり方について、実験の方法を想像し、表現することができるかどうかをみる」問題

中学３年「国語」の傾向

全国平均正答率との差（％）	国　語
知識・技能	▼－　３．２
思考・判断・表現	◎＋　３．９
Ａ　話すこと・聞くこと	◎＋　３．１
Ｂ　書くこと	◎＋　６．９
Ｃ　読むこと	－　０．３

◎３％以上高い　▼３％以上低い

中学校国語　全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○話すこと・書くこと

・「相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる」問題

○書くこと

・「書く内容の中心が明確になるように、内容のまとまりを意識して文章の構成や展開を考えることができるかどうかをみる」問題

・「読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる」問題

▼特に課題がみられた問題

●言葉の特徴や使い方に関する事項

・「文脈に即して漢字を正しく使うことができるかどうかをみる」問題

●話すこと・聞くこと

・「資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる」問題

●読むこと

・「文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる」問題

中学３年「数学」の傾向

全国平均正答率との差（%）	数　学
知識・技能	◎＋　６．６
思考・判断・表現	◎＋　９．２
Ａ　数と式	◎＋　６．６
Ｂ　図形	◎＋　７．９
Ｃ　関数	◎＋　８．８
Ｄ　データの活用	◎＋　８．１

◎３%以上高い　▼３%以上低い

中学校数学　全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○図形

・「多角形の外角の意味を理解しているかどうかをみる」問題

・「ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる」問題

○関数

・「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる」問題

○データの活用

・「不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる」問題

▼特に課題がみられた問題

●数と式

・「事柄が常に成り立つとは限らないことを説明する場面において、反例をあげることができるかどうかをみる」問題

・「式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見いだし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる」問題

中学３年「理科」の傾向

全国平均正答率との差（%）	理　科
知識・技能	◎＋　３．９
思考・判断・表現	＋　１．５
「エネルギー」を柱とする領域	＋　０．２
「粒子」を柱とする領域	▼－　３．２
「生命」を柱とする領域	◎＋１４．０
「地球」を柱とする領域	－　１．４

◎３%以上高い　▼３%以上低い

中学校理科　全国平均正答率と比較して

◎特によい結果がみられた問題

○エネルギー

・「ストローの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめを行う学習活動の場面で、収集する資料や情報の信頼性についての知識及び技能が身に付いているかどうかをみる」問題

○生命

・「水の中の生物を観察する場面において、呼吸を行う生物について問うことで、生命を維持する働きに関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる」問題

▼特に課題がみられた問題

●エネルギー

・「電熱線で水を温める学習場面において、回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる」問題

●粒子

・「塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる」問題

●地球

・気圧に関する身近な事象を問うことで、気圧の知識が概念として身に付いているかどうかをみる」問題

児童質問紙調査・生徒質問紙調査の結果から

学習意欲、学習方法、学習環境、生活等についてアンケート形式で答える質問の結果です。



生活習慣

小学６年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
朝食を毎日食べていますか	93.0	93.7	−0.7
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	83.7	81.9	1.8
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	95.3	91.0	4.3

＊当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

中学３年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
朝食を毎日食べていますか	88.5	91.2	−2.7
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	79.3	81.0	−1.7
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	95.4	92.6	2.8

＊当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

「早寝・早起き・朝ごはん」のうち、起床時刻については、小学校６年生、中学校３年生ともに全国平均を上回っており、規則正しい生活ができている児童生徒が多いことが分かります。一方、朝食については全国平均をやや下回っていることから、引き続き、望ましい生活習慣の定着に向けた取組を進めていく必要があります。学校と家庭が連携し、児童生徒が健康に学校生活を送るための基本的な生活習慣について、引き続き啓発していきたいと思います。

学習習慣

小学６年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	91.9	81.7	10.2
学校の授業時間以外に、普段（月～金）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※30分以上勉強をしている割合	72.1	81.4	−9.3
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※１時間以上勉強をしている割合	38.4	47.1	−8.7
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。 ※30分以上読書をしている割合	21.0	31.1	−10.1

＊当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

中学３年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	78.2	77.5	0.7
学校の授業時間以外に、普段（月～金）、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※１時間以上勉強をしている割合	83.8	80.7	3.1
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。 ※１時間以上勉強をしている割合	57.3	57.9	−0.6
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。 ※30分以上読書をしている割合	14.9	21.4	−6.5

＊当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

学習習慣については、分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができると回答した児童生徒の割合が高く、特に小学校６年生では全国平均を 10.2 ポイント上回っています。また、中学校３年生では、平日の学校以外での学習時間が全国平均を上回るなど、主体的に学習に取り組む姿が見られます。一方で、小学校６年生では、平日・休日ともに学習時間が全国平均を下回っており、読書についても小中学校ともに課題が見られます。今後も、児童生徒が自分に合った学習方法を身に付け、家庭でも主体的に学習に取り組むことができるよう、家庭学習の充実を図っていきたいと思います。

学習指導（授業改善）

小学６年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか　※「ほぼ毎日」と回答した割合	91.8	46.7	45.1
5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	68.6	68.6	0.0
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	98.9	87.4	11.5
5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	90.7	80.3	10.4
5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	87.2	77.8	9.4
5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	93.0	83.4	9.6
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	94.2	84.9	9.3
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	91.9	79.4	12.5
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	90.7	82.5	8.2
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	98.8	91.9	6.9

＊当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

中学３年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか　※「ほぼ毎日」と回答した割合	55.2	53.2	2.0
1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	57.4	63.0	−5.6
先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	89.7	83.8	5.9
1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	82.8	77.7	5.1
1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	78.1	70.6	7.5
1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	82.8	79.3	3.5
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	88.5	84.7	3.8
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	89.7	83.8	5.9
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	78.5	74.8	3.7
授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	95.4	91.9	3.5

＊当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

湯浅町の小中学校では、児童生徒が自ら考え、主体的に学ぶことができる授業づくりを進めています。今回の結果からも、「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む」「学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる」「学習を振り返り、次の学習につなげる」など、多くの項目で全国平均を上回っており、これまでの授業改善の取組の成果が表れていると考えられます。また、ICT 機器の活用についても、小学校６年生では全国平均を大きく上回っています。今後も、ICT を効果的に活用しながら、児童生徒一人一人が自分の考えを深め、学んだことを次の学習や実生活につなげていくことができる、より主体的で深い学びの実現を目指していきます。

学習に対する興味・関心

小学６年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
国語の勉強は好きですか	72.1	58.3	13.8
国語の勉強は将来、役に立つと思いますか	95.4	90.4	5.0
国語の授業の内容はよく分かりますか	87.2	82.8	4.4
算数の勉強は好きですか	75.6	57.9	17.7
算数の勉強は将来、役に立つと思いますか	95.4	91.6	3.8
算数の授業の内容はよく分かりますか	93.0	78.3	14.7
理科の勉強は好きですか	81.4	80.1	1.3
理科の勉強は将来、役に立つと思いますか	83.7	77.9	5.8
理科の授業の内容はよく分かりますか	90.7	88.9	1.8

中学３年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
国語の勉強は好きですか	69.0	57.9	11.1
国語の勉強は将来、役に立つと思いますか	93.1	88.3	4.8
国語の授業の内容はよく分かりますか	83.9	77.0	6.9
数学の勉強は好きですか	56.3	53.8	2.5
数学の勉強は将来、役に立つと思いますか	75.8	75.2	0.6
数学の授業の内容はよく分かりますか	73.6	70.3	3.3
理科の勉強は好きですか	59.8	63.8	−4.0
理科の勉強は将来、役に立つと思いますか	59.8	63.4	−3.6
理科の授業の内容はよく分かりますか	65.5	71.4	−5.9

＊当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

湯浅町の児童生徒は、どの教科に対しても学習意欲が高いことが伺えます。この学習意欲の高さが学力調査の結果と結びついていると思われます。

自己有用感・規範意識・地域とのつながり

小学６年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
自分には、よいところがあると思いますか	96.5	86.9	9.6
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	100.0	92.2	7.8
将来の夢や目標を持っていますか	87.2	83.1	4.1
人が困っているときは、進んで助けていますか	95.4	93.7	1.7
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.7	97.2	0.5
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	90.7	70.6	20.1
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	100.0	96.4	3.6
学校に行くのは楽しいと思いますか	97.7	86.5	11.2
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	83.7	78.1	5.6
友達関係に満足していますか	97.6	91.7	5.9
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	83.8	81.3	2.5

＊当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

中学３年の結果から

質問項目	湯浅町	全国	差
自分には、よいところがあると思いますか	82.8	86.2	−3.4
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	82.7	92.2	−9.5
将来の夢や目標を持っていますか	59.0	67.5	−8.5
人が困っているときは、進んで助けていますか	89.6	90.9	−1.3
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	95.4	95.9	−0.5
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	86.2	73.2	13.0
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	97.7	96.6	1.1
学校に行くのは楽しいと思いますか	88.5	86.1	2.4
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	81.6	79.2	2.4
友達関係に満足していますか	96.5	91.4	5.1
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	85.0	75.3	9.7

＊当てはまる、どちらかといえば当てはまると答えた割合

自己有用感や規範意識については、小学校６年生では、「自分にはよいところがある」「先生は自分のよいところを認めてくれている」「学校に行くのは楽しい」など、多くの項目で全国平均を大きく上回っています。また、中学校３年生においても、困りごとや不安があるときに先生や学校の大人に相談できる割合や、友達関係に満足している割合、地域や社会をよくするために何かしてみたいと考える割合が全国平均を上回っています。一方で、中学校３年生では、自己肯定感や将来の夢や目標、教師から認められていると感じる割合などに課題が見られます。今後も、児童生徒一人一人のよさや頑張りを認めるとともに、様々な活動を通して自分の成長や役割を実感できる機会を大切にし、自己有用感を高めていきたいと思います。また、地域とのつながりを生かした学習や活動を通して、地域や社会に貢献しようとする気持ちをさらに育てていきたいと思います。